

「子どものネット依存 ～理解とその対応～」

ネットで、日常生活や社会生活に支障をきたす青少年が増えていると言われています。手元にネット（スマホ）がないと、パニック状態になったり、自力でコントロールできずに、夢中になっている中高生も見受けられます。学校によっては、夜間の利用を制限することを保護者と申し合わせるなどの対策をしています。生活にはかかせないインターネット。それにまつわる多くの問題。人間関係を蝕む事件へと発展することも報道されています。現状を理解し、ネットへの対応について考えてみましょう。

☆ 日 時 平成26年11月15日(土) 午後1時30分から午後4時30分

☆ 場 所 桜華会館 松の間 名古屋市中区三の丸1-7-2

(地下鉄名城線市役所駅下車 ⑤番出口から徒歩7分)

<基 調 講 演>

「青少年のネット依存症 ～その気付きから回復に至るまで～」

佐久間 寛之 先生 (久里浜医療センター 精神科医)

<シンポジウム>

司 会 長坂 正文氏 (東京福祉大教授)

話題提供 高須 了氏 (高校教員・教育相談担当)

久利 恭士氏 (愛知県臨床心理士会常任理事)

高橋 昌久氏 (こどもクリニック・パパ 医師)

☆定 員 130名 (どなたでも参加できます)

☆参加費 無 料

*先着順です。電話(電話番号は下記)でお申し込みください。



主 催 愛知県精神保健福祉協会

申込み・連絡先

愛知県精神保健福祉協会事務局

名古屋市中区三の丸3-2-1

愛知県東大手庁舎

愛知県精神保健福祉センター内

電 話 **052-962-5377**

駐車場は数台のみですので、公共交通機関でお越し下さい